

板橋区からのお知らせ

景観まちづくりニュース 号外



平成 23 年 8 月 板橋区 都市整備部 都市計画課 都市景観担当

あなただけが知っている、「お気に入りの風景」、 「美しい街並み」はありますか？ ～区民の皆さんのとっておきの景観のご紹介～

板橋区では、街並みに関するルールを定めた『景観計画』の策定、『景観条例』の制定を行い、良好な景観の実現に向けた取組みを進めてまいりましたが、この度、平成 23 年 8 月 22 日（木）に板橋区景観計画を策定し、その運用を開始いたします。

区では、景観まちづくり意識の醸成、区内の魅力的な景観資源の掘り起こしのため、区民の皆様が親しまれている身近な生活風景、皆様だけが知っている美しい街並みなどの景観写真を、下記に示す 3 つのテーマ別に平成 22 年度募集しました。

本紙は、皆さんから応募いただいた写真の中から、その一部をご紹介します。

3 つのテーマの中から、応募をいただきました。

○自然のある景観

- ・板橋区らしさの表れた自然（水、緑地）など憩いのある風景と一体となった街の景観、眺望

○歴史・文化のある景観

- ・歴史・文化的（街道、史跡、神社、仏閣等）と調和した街並み、歴史・文化の面影を残した風景

○暮らしや産業のある景観

- ・日常の暮らし（住宅街等の風景）や、産業（商店街、工場等の風景）の営みを感じさせる景観





板橋区長賞

- 題名 浮間公園秋彩
- 撮影場所 板橋区舟渡2丁目14番（浮間公園）
- 撮影者 則廣 康夫
- 撮影場所への思い

北区との区境（埼京線浮間舟渡駅前）にある浮間公園は、春は桜の花が見事に咲き、初夏は新緑、秋は桜の葉が、イチョウが色づき、冬は沢山の水鳥が飛来するなど四季おりおり変化をし、訪れる区民の目を楽しませてくれます。私のお気に入りの場所です。

景観計画策定審議会 会長賞

- 題名 国指定 志村一里塚
- 撮影場所 板橋区志村2丁目
- 撮影者 坂上 保太郎
- 撮影場所への思い

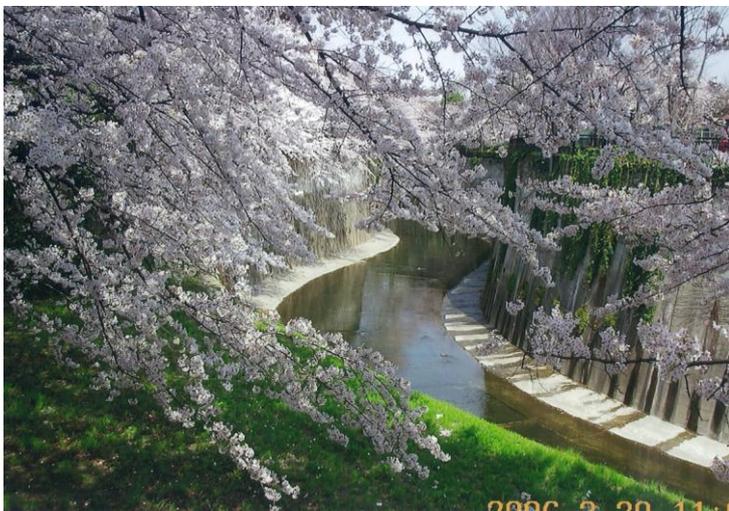
江戸時代から407年の歴史があり、都内では北区西ヶ原と並び2基だけが現存する全国的にも大変少ない史跡です。



景観計画策定審議会 部会賞

- 題名 石神井川絶景ポイント
- 撮影場所 板橋区加賀
- 撮影者 柴田 幸作
- 撮影場所への思い

石神井川のさくらはどこもすばらしいがこのポイントが一番と思います。



● 自然のある景観

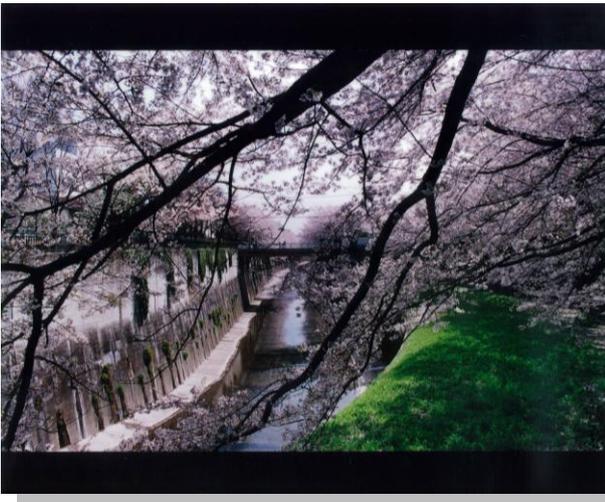
□題名 **桜と川**

□撮影場所 板橋区加賀2丁目6番
(加賀さくら橋より)

□撮影者 柄沢 美也子

□撮影場所への思い

四月の風が強い日に加賀に転居して来ました。
桜の花弁が高く舞い上がり、花吹雪で迎えてくれた嬉しい思い出があります。
板橋区にこんなに素晴らしい桜の名所があることは知りませんでした。



□題名 **石神井川のさくら**

□撮影場所 板橋区加賀1丁目4番

□撮影者 木内 賀津子

□撮影場所への思い

我が家のすぐ裏は石神井川でさくらの季節になると大勢の人が花見に集まって来ます。私もその時期になるとカメラを持って写しに行ってしまう。

□題名 **紅葉前の石神井川(加賀第二公園下)**

□撮影場所 板橋区加賀1丁目12番

□撮影者 森田 茂男

□撮影場所への思い

蛇行する川面に映る四季の変化を見られる景観の良い場所です。
都会を流れる川とは思えぬほどに感じられる時があります。



□題名 **朝の彩り(荒川と空)**

□撮影場所 板橋区荒川河川敷花火打上げ場所

□撮影者 落合 弘

□撮影場所への思い

人工物の少ない場所として楽しんでいます。

□題名 **ここは何処**

□撮影場所 板橋区赤塚5丁目35番(赤塚溜池公園)

□撮影者 桜井 義一

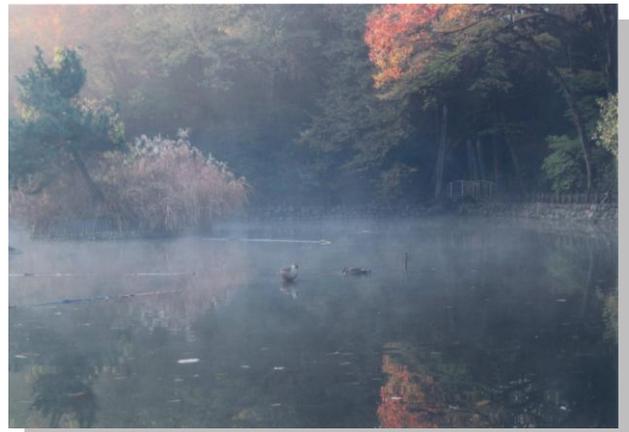
□撮影場所への思い

霧がかかってやっと太陽がさし始めた時を、切りとって見ました。

毎日のように散歩に来ていますが、なかなかこの風景にはなりません。

たまたま、撮影できたという感じです。

赤塚のため池公園とは、見えないと想い、題名を「ここは何処」にしました。切り取ってみれば赤塚も京都に負けないんじゃないでしょうか。



□題名 **憩いの広場**

□撮影場所 板橋区高島平3丁目1番(赤塚公園)

□撮影者 有輪 芳明

□撮影場所への思い

行けば誰がいる、誰もいなくても緑が暖かく包んでくれる、そんな高島平のシンボル、多目的広場の赤塚公園。

□題名 **新河岸川の暮色**

□撮影場所 板橋区高島平3丁目(蓮根橋上より)

□撮影者 北爪 林平

□撮影場所への思い

西の空の彼方に今太陽が隠れようとしている茜色に雲を染めて家並みは影絵のようにシルエットとなり川面に映し出され一日の終わりを告げる侘しさと感謝が交錯する一瞬である。



□題名 **朝焼**

□撮影場所 板橋区富士見町20番15号

□撮影者 高野 久子

□撮影場所への思い

朝トイレに起きた時窓を見たら空がうす赤くなっていたので急いでカメラを持って屋上で撮影した写真です。見る見る内に赤くなり今までに見た事は有りませんでした。素晴らしい朝焼けでした。



□題名 **赤塚公園、喧騒な季節から静かな季節の噴水塔**

□撮影場所 板橋区高島平3丁目1番（赤塚公園）

□撮影者 片桐 武

□撮影場所への思い

夏は家族連れの水遊びで賑わい、四季を通して楽しめる。冬の寒い日は閑静な場所となる。

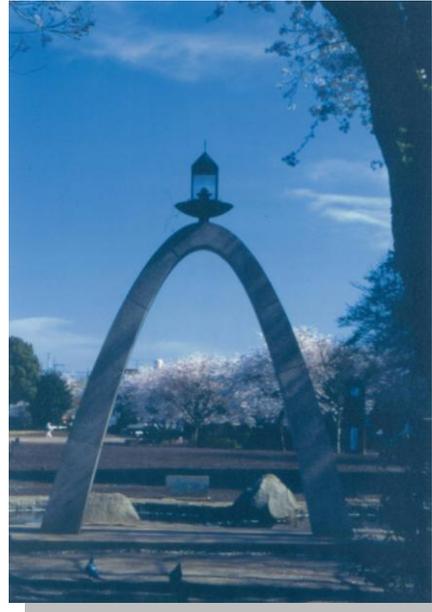
□題名 **平和な板橋**

□撮影場所 板橋区常盤台4丁目3番（平和公園）

□撮影者 吉良 義一

□撮影場所への思い

板橋区の平和を象徴する（極め付けの）地点
板橋区の平和を象徴する（極め付けの）季節



□題名 **薬師の泉庭園の花と門**

□撮影場所 板橋区小豆沢3丁目7番（薬師の泉庭園）

□撮影者 田口 正典

□撮影場所への思い

中山道と清水坂が交差する所に、薬師の泉庭園があることを人に聞いて散歩がてら行ってみました。色々な草花や竹、ススキなど多くの植物がありました。今の季節に咲く花やススキがきれいでした。樹木は紅葉し、竹は空に真直ぐ伸び、滝や池、湧き水などあり、癒される庭園です。これからは、四季の移り変わりを見たいと思っています。

□題名 **冬の公園**

□撮影場所 板橋区常盤台1丁目13番
(常盤台公園)

□撮影者 野口 孝子

□撮影場所への思い

中央図書館に隣接した公園。

冬空の下、葉っぱを落した落葉樹の寒々しい公園にも人は集まっている。季節に限らず公園は皆の憩いの場なのかもしれない。

春になったらピンクの花びらで私たちの目を楽しませてくれる。

早く春よ来い。



● 歴史・文化のある景観



□ 題名 **街道の大木**

□ 撮影場所 板橋区桜川1丁目3番21番地先

(川越街道内)

□ 撮影者 宝田 典子

□ 撮影場所への思い

五本けやきは川越街道の目印

□ 題名 **文化遺産**

□ 撮影場所 板橋区徳丸7丁目11番

(旧粕谷家)

□ 撮影者 羽田野 雅子

□ 撮影場所への思い

我が家に近い文化遺産



□ 題名 **なつかしい風景**

□ 撮影場所 板橋区四葉1丁目16番 (水車公園)

□ 撮影者 森下 昌江

□ 撮影場所への思い

孫が小さい時にはじめて行きました。

静かで滝があり、茶室があり池の鯉にえさをあげました。

□ 題名 **赤塚諏訪神社のこぶ櫓**

□ 撮影場所 板橋区赤塚8丁目5番

□ 撮影者 市川 きく江

□ 撮影場所への思い

昔は、こぶ櫓のある辺りまで諏訪神社の参道だったとのこと。遠い昔に想いをはせながら眺めていると畏敬の念を抱き、元気をいただける感じがします。





- 題名 **文化財を守る**
- 撮影場所 板橋区南常盤台2丁目1番
(天祖神社)
- 撮影者 塩谷 輝雄
- 撮影場所への思い
文化財(鎮守)を守る消防団の放水が社を清める。

- 題名 **寺の秋**
- 撮影場所 板橋区東新町2丁目30番
(安養院)
- 撮影者 宝田 修
- 撮影場所への思い
安養院の建物と自然の調和

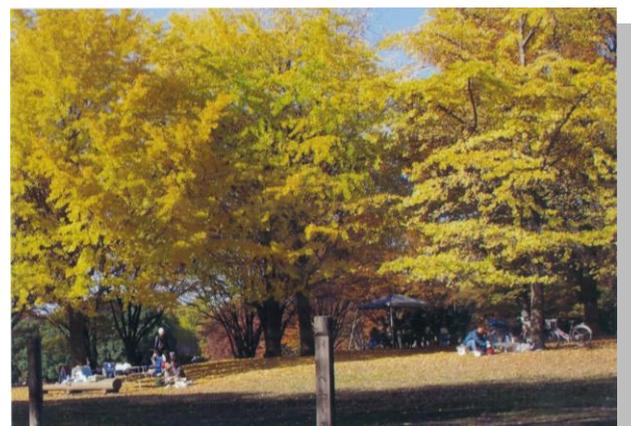


● **暮らしや産業のある景観**



- 題名 **ガスタンクのある風景**
- 撮影場所 板橋区高島平8丁目(徳丸橋より)
- 撮影者 黒木 満生
- 撮影場所への思い
板橋花火大会に行く途中でふと見た夕日とガスタンクを撮ってみました。

- 題名 **晩秋の行楽(一家団欒)**
- 撮影場所 板橋区高島平3丁目1番(赤塚公園)
- 撮影者 匿名
- 撮影場所への思い
イチョウの葉がみごとに色付きついカメラのシャッターをきりました。日曜日とあって家族毎に三々五々バーベキューを楽しみながら心の安らぎをもとめ楽しんでいた。



□題名 川のある風景

□撮影場所 板橋区舟渡1丁目

□撮影者 吉岡 良一

□撮影場所への思い

大きな工場が沢山あり、それらの大型の機械、
資材の運搬に現在も舟が行き交っている。
川の岸には桜の木が植えられており人々を春に
楽しませている。



皆さんで景観づくり・景観まちづくりをはじめませんか？

景観計画・景観条例に基づき、景観に配慮していただく必要があるものがあります

板橋区では、板橋区景観計画・景観条例に基づき、区全域を景観計画区域としました。板橋区景観計画では、景観形成の方針に基づき、「一般地域」と「景観形成重点地区（板橋崖線軸地区、石神井川軸地区）」別に、景観形成のルール（景観形成基準）を定めています。

景観形成基準に則った景観づくりに取り組んでいただくため、「一般地域」と「景観形成重点地区」では、それぞれ「届出対象行為と規模」を定め、区役所に届出をしていただき、実際に景観形成基準に適合しているかどうかを審査しています。

「景観計画」の内容や「届出対象行為と規模」の詳細については、板橋区ホームページでご覧いただけます。または景観計画担当窓口にお問合せください。（連絡先は下記をご参照ください。）

分からないことは区役所にご相談ください！

「何から始めたら良いのか分からない」「景観計画ってどんな内容なの？」「私の住む場所ではどのような景観のルールがあるのか？」など、景観づくりに関する不明な点がございましたら、都市整備部都市計画課までご連絡ください！

（連絡先は下記をご参照ください。）

皆さんの景観づくりの参考資料として、ガイドラインを用意していきます！

良好な景観形成を推進するため、景観計画に基づく指針として、景観形成のためのガイドラインを、今後用意していきます。

- 板橋区デザインガイドライン
- 板橋区色彩ガイドライン
- 板橋区公共事業（施設）ガイドライン
- 板橋区屋外広告物ガイドライン

本ニュースは、板橋区ホームページでご覧になれるとともに、都市計画課窓口、全区立図書館、地域センターでもご覧いただけます。また、景観計画及び関連資料は板橋区ホームページからご覧いただけ、ダウンロードも可能です。



板橋から届けたい
『まごころ・希望・元気』

～板橋区は被災地復興を応援しています～



ITABASHI 21
古紙を
活用しています。

ご質問やお問合せは、下記までご連絡ください。

板橋区 都市整備部 都市計画課 都市景観担当 （区役所仮庁舎 MSビル 6階・⑤窓口）

〒173-8501 板橋区板橋二丁目 65番 8号

電話：03-3579-2549（直通） ファックス：03-3579-5436

Eメール：t-keikan@city.itabashi.tokyo.jp